

第 29 回北海道インラインホッケー選手権大会（A）

書面通知

1. 競技方法

- (1) 総当たり方式のリーグ戦を行う。
- (2) 試合前の練習時間は 3 分間とする。
- (3) 試合時間は、正味 12 分休憩 3 分の 3 ピリオドとする。
- (4) 10 点差以上の得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムについては、ランニングタイムとする。
 - ① 点差が縮まった場合でも継続する。
 - ② 次の場合は時計を止めるものとする。
 - a) 得点時一旦止めるが、レフェリーがオフィシャルに報告にきた時点で、直ちにスタートする。
 - b) 反則発生時一旦止める。次のフェイスオフでスタートさせる。
 - c) 選手が負傷し交代に時間を要する場合やチームからの質問などで時間を要する場合などレフェリーの指示で時計を止める。次のフェイスオフでスタートさせる。
 - ③ 反則時間終了時にプレーが止まっていたら、その選手は次のフェイスオフでパックがドロップされるまでペナルティーベンチから出られない。
- (5) 第 3 ピリオドを終了して同点の場合は、直ちに両チーム 3 名ずつのペナルティショットシユートアウト (PSS) を行い、尚、決しない場合はサドンデス方式の PSS によって勝敗を決する。
- (6) タイムアウトは全試合、各チーム 1 回使用できるものとし、その時間は 30 秒とする。
- (7) 他は IJHF 規定に基づくものとする。

2. 順位の決定方法

- (1) 勝点制にて順位を決定する。
 - ・ 36 分（第 3 ピリオドまで）での勝者 3 点
 - ・ PSS による勝者 2 点
 - ・ PSS による敗者 1 点
 - ・ 36 分（第 3 ピリオドまで）での敗者 0 点
- (2) 勝ち点と同じ場合は、総得点数から総失点数を引いて、その差の大きいチームを上位とする。
- (3) その差が同じ場合は、総得点数を総失点数で除して、その商の大きいチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合は、総ペナルティー時間数の少ないチームを上位とする。

3. 控室等について

- (1) 貴重品の保管については、チーム単位でコインロッカーをご利用ください。
- (2) 換気設備の常時運転、ドアの常時開放、窓の開放により、換気を行ってください。
- (3) 防具は、アリーナに置いていくことはできません。各自、ホテル等にお持ち帰りください。
- (4) 控室などのゴミは各チームで持ち帰って処分してください。
- (5) 乾燥室は使用できません。

控室番号	5月24日	5月25日
1	TEAM KOMARU	TEAM KOMARU
2	BLOOD	Brute
3	Brute	BLOOD
4	KJ JAMM	KJ JAMM
会議室	大会本部	

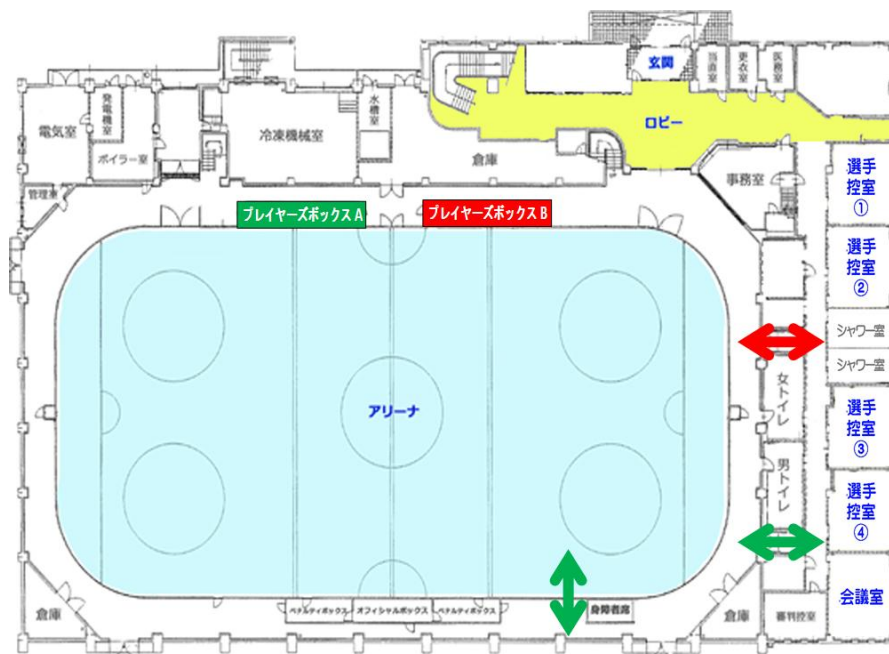
4. プレイヤーズ・ベンチ

(1) 使用する控室とプレイヤーズ・ベンチの移動は、下図の矢印の出入口を使用してください。

- ① 控室1、2を使用するチームは、赤の矢印にしたがって、プレイヤーズボックスB にお入りください。
- ② 控室3、4を使用するチームは、緑の矢印にしたがって、プレイヤーズボックスA にお入りください。

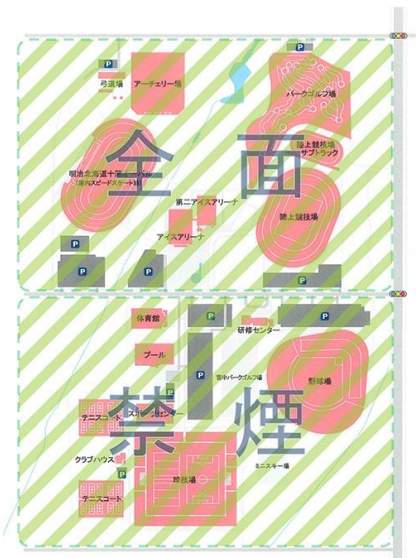


ロビーはローラ禁止
です



5. その他

- (1) 18歳以下の選手であってもネックガードを着用しないことを認める。（暑さ対策として）
- (2) 控室以外での裸（上半身のみも含む）は禁止とする。
- (3) 屋外に荷物を置く場合には下図の緑の部分のみを使用してください。



(4) 帯広の森運動公園の敷地内での喫煙は禁止です。

(5) ゴミはお持ち帰りください。

(6) 決められた駐車スペースに駐車してください。

- ① 帯広の森スポーツセンター正面の駐車場は、駐車台数に限りがあるため、満車の場合は他の駐車スペースをご利用ください。
- ② また、障害者用駐車スペースは、当該車両以外は駐車しないようお願いいたします。
- ③ 帯広の森市民プール、帯広の森スポーツセンター前に駐車しないこと。
(応援、観覧の方にもお伝えください。)



(7) 5月24日の開館は9時となり、それ以前の入館はできません。